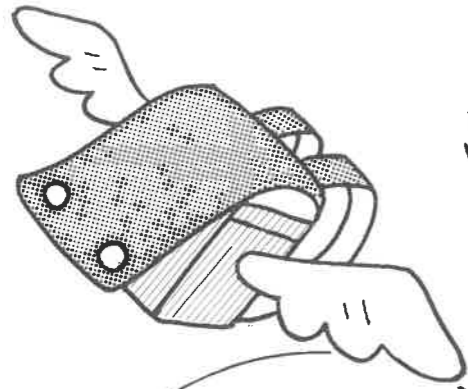


きみの はとふる・たいむ



ランドセルは 海を越えて 2025

アフガニスタンの 子どもたちに ランドセルを贈ろう!

2004年、化学メーカーの「クラレ」が 使われなくなったランドセルを紛争と 混乱しが続くアフガニスタンの子どもた ちに届けようと始めたのが「ランドセル は海を越えて」です。

これまで20年間で16万個のランドセルがアフガニスタンに贈られました。6年間の思い出がいっぱい詰まったランドセルが、全国から毎年たくさん届いています。

海を越えたのはランドセルですが、かけがえのない子どもたちの友情こそ未来につながる希望です。



©2020 KURARAY Co.,Ltd.

▶ お送りいただけるランドセル

❗ 宗教上の理由で、一部でも豚皮を使用したランドセルは届けることができません。

(主にランドセルのふたの裏側に使用されていることがあります。三つの連続した毛穴が開いているように見えます。)

❗ 使用可能なランドセル (金具なども含め) (こわれていないもの)

❗ 学校指定のデザインランドセルでないこと (横型やキャンバス地は) (お受けできません。)



©2020 KURARAY Co.,Ltd.

- ▶ 「ランドセルは海を越えて」ホームページから応募してください。
→ ランドセル受付倉庫(首都圏内)までの送料は、ご負担ください。アフガニスタンまでの輸送費と配布費用は「クラレ」が負担いたします。
- ▶ 紀美野町ボランティアセンターへ直接お持ちいただいてもOKです。
→ ボランティアセンター受付は3月28日(金)しめ切りです。



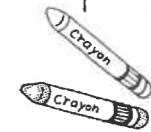
アフガニスタンでは、タリバン政権時代に女子教育が認められていなかった影響もあり、女の子は学校に通わせてもらえない子もたくさんいました。

ランドセルを男女平等に配ることによって「女の子も男の子と同様に学校で勉強させてあげるべき。」と親の考え方も少しずつ変わりはじめました。

その他

未使用の学用品

- ▶ ノート・えんぴつ・消しゴム
- ボールペン・クレヨン
- えんぴつ削りがございましたら、ランドセルの中に入れてください。
- (ハサミ・カッター・楽器)
- ナイロンバッグ・衣類は お受けできません。



--- 1月号のクイズのこたえ ---

ヤマタノオロチ

たくさんのご応募ありがとうございました
5名の方に粗品をお送りしました

お問い合わせ 紀美野町ボランティアセンター

TEL 489-9962 (担当 西浦)

